



魅せる能登の火消し魂

6月17日 第13回能登町消防団訓練大会



■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

☎：0768-62-10000(代)
能登町 URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp

「能登町寒ぶり特命大使」に 把瑠都さんが就任

5月19日、「能登町寒ぶり特命大使」委嘱状交付式が東京都港区のオフィス北野で行われ、元大関の把瑠都さんが大使に就任しました。
把瑠都さんは大相撲引退後、株式会社オフィス北野に所属し、タレントや格闘家と



持木町長から委嘱状と特製名刺を受け取った把瑠都さん



任期は平成32年度までの3年間

して活躍されています。昨年、BS-TBSの番組収録で能登町を訪れ、大型定置網の寒ぶり漁を体験し、「のと寒ぶり」の美味しさや地元漁師の誇りと熱意、能登町の素晴らしさを伝えていただきました。
今後も全国に「のと寒ぶり」と能登町を発信し、頑張る若手漁師を応援したいという把瑠都さんの強い思いから、今回の大使就任となりました。
持木町長は、把瑠都さんが旬であることと体格の脂ののりを「のと寒ぶり」に掛け、来年1月の「のと寒ぶりまつり」への参加とPRをお願いしました。

恋路海岸・五色ヶ浜海水浴場で 楽しい夏のひとときを



浜に寄せる波は優しく、訪れる人に安らぎを与え、カップルに幸せを呼び込む恋路海水浴場。浜の色が五色に変化すると言われるほどきれいな五色ヶ浜海水浴場。
夏休みの思い出作りは能登町の海水浴場どうぞ。

開設期間

7月14日(金)から8月14日(月)まで

無料設備

トイレ、シャワー、更衣室、駐車場

☎ふるさと振興課 ☎(62) 8532



「広報のと」7月号の印刷費は一部当たり33円です。



この印刷物は、EPAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
E3PA：環境保護印刷推進協議会



勢いみなぎる作品で今年の大漁を祈願



息のあったコラボレーションを披露

小 本地区の特産であるイカ、そして日本有数の水揚げを誇る小木港の魅力を発信するイベント、「能登小木港イカす会」が6月4日、県漁協小木支所で開催され、県内外からおよそ9,100人が訪れイカ尽くしの催しを楽しみました。

小木小5・6年生による鼓笛隊が小木港周辺をパレードし、イカす会の開催を賑やかに告げました。イベントは、冷凍イカの早抜き選手権や新鮮なイカの一本釣りとかみどり、県水産総合センターの調査船「白山丸」でのイカ釣漁業体験など、この

地ならではのまさに「オギジナル」なプログラムが満載です。能登高校書道部による書道パフォーマンスでは、小木小児童と、珠洲市のよさこいチーム「月華舞人」、御船太鼓保存会、能登小木港スマイルプロジェクト実行委員会が協力して大漁を願う書を完成させました。

今年は、メッセージカードを通し、イカの町小木と来場者の想いをつなぐ新企画が行われました。ステージで来場者のコメントが紹介されると会場が温かい雰囲気になりました。ずらりと並んだグルメテナントでは新鮮なイカなどを使った多彩な料理が提供され、来場者の食欲をそそっていました。

小木小と小木中生が白山丸での漁業体験航海や、漁船見学で学習を行い、地元の産業に触れました。ステージでは小木小4年生が里海学習について発表し、豊かな里海を大切にするよう呼びかけました。



イカ釣漁船の説明を聞く小木小5年生



鼓笛隊の元気な演奏が港町に響き渡る



手作りのキーホルダーと共に、「里海を大切に作る心」を渡す小木小4年生



海の生き物とふれあう

めざせ！イカ博士！
解剖して楽しく勉強



見て、触って、味わって 能登小木港イカす会



ツボ抜きにチャレンジ



新鮮なイカを一本釣り



難易度が高い空のイカ箱運び



人気のイカの一斉つかみ取り



イカ釣漁業体験にいざ出港！

魅せた、地域を守る

消防魂

6月17日④、宇出津新港水産埠頭において第13回町消防団訓練大会が開催され、16分団、約280人の消防団員が、日頃の訓練の成果を披露しました。

訓練大会結果

総合の部

①柳田 ②秋吉 ③小木

ポンプ車操法の部

①三波 ②松波 ③秋吉

小隊訓練の部

①宇出津第一 ②柳田 ③小木

ポンプ車操法の部で優勝した三波分団は、7月29日④、石川県消防学校で行われる、県消防操法大会に出場します。



団副分団長

勤続功労章

▽林 生一郎（小木分団班長）▽谷政祥悟（三波分団員）▽小倉正寿（神野分団員）▽坂口 明（白丸分団員）▽東 武司（不動寺分団員）▽福池 功（柳田分団員）▽上平裕太（不動寺分団員）▽柳瀬裕之（上町分団員）▽菅原利夫（小木分団員）▽小坂陽一（神野分団員）▽岩坂崇寛（松波分団員）

能登町長表彰

団員感謝状

▽向峠茂人（元消防団本部団長）▽宮下彰雄（元消防団本部副団長）▽大路雅美（元消防団本部副団長）▽坂下静男（元小間生分団長）▽魚棚勇人（元松波分団長）▽船本 隆（元小木分団副分団長）▽坂口明夫（元三波分団班長）▽西出 宏（元神野分団班長）▽安田豊光（元神野分団員）▽坂口浩明（元高倉分団員）



訓練の流れ

①県ホームページから参加登録

シェイクアウトいしかわ

検索

②訓練当日に県から送信される訓練開始合図のメールなどにあわせて、「安全行動」を約1分間実施してください。



県危機対策課 ☎ 076-225-1482 FAX:225-1484

参加登録はお済みですか？ 1分間の防災訓練

シェイクアウトいしかわ

日時 7月10日 11:00 から 1分間



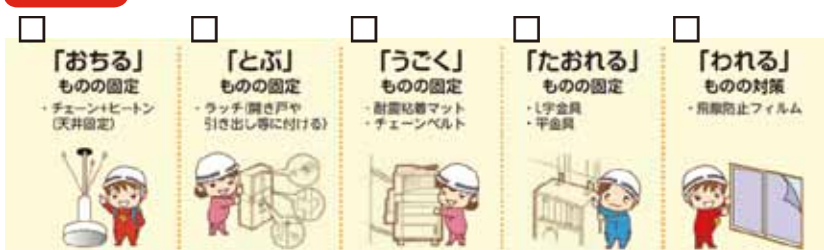
県民一斉防災訓練「シェイクアウトいしかわ」は、大地震が発生した際に、地震の揺れから身を守るため、「しゃがむ、隠れる、じっとする」といった「安全行動」をとって、各自がどう行動したらよいかを考える訓練です。

地震対策 できていますか？

能登半島地震から10年が経過し、地震災害の記憶が薄れていませんか。忘れた頃にやって

くるのが災害です。いつ災害が起きても対応できるように家庭内の地震対策を行いましょう。

CHECK



全国消防救助技術訓練大会 & 東近畿指導会出場決定！

・ロープ応用登はんの部

優勝 曾良歩夢・魚棚拓斗チーム

・ロープブリッジ救出の部

4位 川本康太・水島侑希・善野功太・曾良順平チーム

・ほふく救出の部

2位 天幸和司・須磨翔太郎・川崎大樹チーム

ロープ応用登はんチームは、8月23日に宮城県で開催される第46回全国消防救助技術訓練大会へ出場、ロープブリッジ救出チームは7月27日に京都府で開催される第46回消防救助東近畿地区指導会へ石川県の代表として出場します。東近畿大会においては3位までに入賞すると全国大会へ出場することができます。



入賞を受け、6月2日能都庁舎で報告式が開催されました

次なる大会での好成績をめざし、日々訓練に励んでいます。皆様のご声援よろしくお願いします。